



かしば

# 議会だより

第153号  
2016  
11.21



## CONTENTS ーおもな内容ー

9月定例会の概要・常任委員会審査概要・・・2～6P

9月定例会一般質問・・・6P～12P

●福岡憲宏 議員・・・7P

●上田井良二議員・・・8P

●河杉博之 議員・・・10P

●中井政友 議員・・・11P

●筒井 寛 議員・・・7P

●関 義秀 議員・・・9P

●中村良路 議員・・・10P

●下村佳史 議員・・・12P

●中川廣美 議員・・・8P

●中山武彦 議員・・・9P

●池田英子 議員・・・11P

市議会の行政視察研修・・・12P

10月臨時会概要・・・13P

12月定例会は12月5日～20日(予定)・・・14P

# 平成28年9月第4回(定例会)について

会期：9月5日～27日(23日間)

## 9月定例会の概要

5日に開会された本会議では、理事者から、条例の制定や一部改正、一般会計や各特別会計の歳入歳出決算の認定など合計26件の議案と、議員からは意見書が2件提出されました。7日は総務企画委員会、8日は福祉教育委員会、9日は建設水道委員会、13日・14日は決算特別委員会を開会し、付託された案件について慎重に審査を行いました。

また、8日に開かれた福祉教育委員会では、「議第52号 香芝市立学童保育所条例の一部を改正することについて」は、委員から、「実質25年間据え置かれていた学童保育料がなぜ今の時期に値上げを行うのか」や、「3年後には7,000円となる計算根拠について」など数多くの質疑が行われました。その後、採決を行った結果、議第52号は賛成少数で否決されました。

また、27日の本会議最終日でも、議第52号は否決されました。それ以外の議案や議員から提出された意見書2件については可決されました。

### 議案付託一覧表

総務企画委員会	議第50号、議第54号、認第6号、認第7号
福祉教育委員会	議第48号、議第51号、議第52号、議第53号、議第55号、議第56号、認第2号、認第3号、認第4号、意見書第5号、意見書第6号
建設水道委員会	議第49号、議第57号、議第58号、認第5号、認第8号

**常任委員会の審査概要**  
各常任委員会に付託した議案について、主な議案の審査内容の一部をお伝えします。

### 総務企画委員会

○議第50号  
香芝市行政組織条例の一部を改正することについて

#### 【議案内容】

福祉健康部で行っている保育所関連業務を教育部に移管し、保育所と幼稚園に関する事務を一元化することで、多様化する保育ニーズに対し、保育所・幼稚園・認定子ども園を組み合わせる柔軟に対応していく。

#### 【主な質疑・答弁】

(問) 保育所に関連する業務を教育部に一元化することについて、保育所は福祉面の要素が強いが、なぜ教育部に一元化されるのか。



教育部に移管される市内5カ所の保育所(若葉保育所)

(答) 幼稚園に関する部分は教育部から切り離すことが難しく、また、現在は学童保育所についても既に教育部で事務を行っている。教育部に一元化し、ゼロ歳から中学校を卒業する15歳までのシームレスな支援を目指している。

子どもに係る医療費などの福祉面については、福祉健康部で業務を継続して行っていく。

**(問)** 相談窓口が複数課にまたがる場合、市民の方には負担になるので、相談窓口を一本化することはできないのか。

**(答)** 組織の課題として、これまでも検討してきており、それぞれの所管が連携しているので一元的に対応していく体制は整っていると考えている。

### 福祉教育委員会

○議第48号

香芝市立認定こども園条例を制定することについて

【議案内容】

小学校就学前のこどもに一体的な教育及び保育を実施し、その保護者に対する子育て支援を行うために、下田・鎌田幼稚園を29年度より幼・保連携型認定こども園に移行する条例を制定する。

【主な質疑・答弁】

**(問)** 認定こども園にすることによって生じる定員数の問題や、待機児童の解消についてはどのように解決するのか。また今後

の保護者の相談窓口はどうなるのか。

**(答)** 2年間で最終的に3歳以上の認定こども園

とし、小規模保育を実施することで受入れ人数の確保にも努めたい。保護者の相談については、4月までは教育委員会と子ども支援課で対応できる体制をとっており、4月以降は教育委員会が窓口となる。



認定子ども園へ移行予定の下田幼稚園

○議第52号

香芝市立学童保育所条例の一部を改正することについて

【議案内容】

学童保育の終了時間を見直して保護者の利便性向上を図り、国の運営費用負担の方針を踏まえた保育料の改正を行い、保護者負担の適正化と運営の安定化を図るため条例の一部を改正する。

【主な質疑・答弁】

**(問)** 受益者負担で見直しても、実質25年間据え置かれた学童保育料が29年度に1,500円上がり、31年度に倍になるのでは

負担が大きいのので、考慮することはできないか。

**(答)** 学童保育利用者アンケートの時間延長の希望や、国の指導による保護者が2分の1を負担して、より内容の充実した運営とするための改正であり、理解いただきたい。

### 建設水道委員会

○議第57号

(仮称)香芝市地域交流センター新築工事請負契約の締結について

【議案内容】

(仮称)香芝市地域交流センター新築工事の一般競争入札を行い、落札した村本建設株式会社と1億9,278万円で工事請負契約を締結するものである。

【主な質疑・答弁】

**(問)** 工事の請負率が99・37%ということが高い請負率となっているが、どのような要因が考えられるのか。

**(答)** 最近では資材や建設費が高騰しており、今回の入札においてもその影響があったと考えている。

## 決算特別委員会（9月13日・14日）

## 平成27年度香芝市一般会計決算を認定

歳入総額	251億4,486万2千円
歳出総額	247億1,841万7千円
歳入歳出差引額	4億2,644万5千円

【案件】「認第1号 平成27年度香芝市一般会計歳入歳出決算の認定について」

決算特別委員会は9月13日・14日の2日間にわたって開催しました。委員からは数多くの質疑があり、慎重に審議を行いました。認第1号は、賛成多数により原案のとおり認定しました。



【質疑・答弁】

（質疑）実質公債費比率、将来負担比率ともに改善してきて数字にも表れているが、今後、目標値に向けてさらに施策を進めていくうえで留意すべき点があると思うが、どのように考えているのか。

（答弁）まちづくり事業の優先順位などを考慮して行うことや、現在は返還する金額以上に借りないことを原則としており、今後もこれを守りながら改善に努めていきたい。

（質疑）平成26年度と27年度に奈良モデル事業として市税の滞納整理業務を強化してきたと思うが、今後の徴収業務の進め方についてはどのように考えているのか。

（答弁）市税の収納率向上は自主財源の確保にもつながるので、奈良モデル事業で培った経験をいかして業務に取り組んでいきたい。

（質疑）ふるさとまちづくり寄付金記念品について、記念品の種類を増やせば寄付金の増加が見込めると思うが、その点はどのように考えているのか。また、寄付金の納付方法について、クレジット決済を導入する予定はあるのか。

（答弁）平成28年度において、香芝市地域ブランド「KASHIBA+」を立ち上げているので、それらとタイアップしながら記念品に指定していきたいと考えている。

クレジット決済については、民間企業が運営しているサイトを利用する方法があるが、手数料や加入料等の諸経費が必要となるので検討したい。

○委員構成

委員長 関 義秀      副委員長 中山 武彦  
委員 中川 廣美      小西 高吉      奥山 隆俊      中井 政友      福岡 憲宏

## 平成28年9月第4回（定例会）香芝市議会の結果

議案番号	議案名	議決の結果
報 告		
報第12号	平成27年度決算における健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	報告受理
報第13号	損害賠償の額の決定及び和解の専決処分の報告について	報告受理
報第14号	香芝市ひとり親家庭等医療費助成条例の一部を改正する条例の専決処分の報告について	報告受理
条 例		
議第48号	香芝市立認定こども園条例を制定することについて	原案可決
議第49号	香芝市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例を制定することについて	原案可決 (全会一致)
議第50号	香芝市行政組織条例の一部を改正することについて	原案可決
議第51号	香芝市手数料条例の一部を改正することについて	原案可決 (全会一致)
議第52号	香芝市立学童保育所条例の一部を改正することについて	原案否決
議第53号	香芝市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例及び香芝市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正することについて	原案可決 (全会一致)
予 算		
議第54号	平成28年度香芝市一般会計補正予算(第2号)について	原案可決
議第55号	平成28年度香芝市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
議第56号	平成28年度香芝市介護保険特別会計補正予算(第1号)について	原案可決 (全会一致)
決 算		
認第1号	平成27年度香芝市一般会計歳入歳出決算の認定について	原案認定
認第2号	平成27年度香芝市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定
認第3号	平成27年度香芝市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定
認第4号	平成27年度香芝市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定
認第5号	平成27年度香芝市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定 (全会一致)
認第6号	平成27年度香芝市土地取得特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定
認第7号	平成27年度香芝市財産区財産特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定 (全会一致)
認第8号	平成27年度香芝市水道事業会計決算の認定について	原案認定 (全会一致)
そ の 他		
議第57号	(仮称)香芝市地域交流センター新築工事請負契約の締結について	原案可決 (全会一致)
議第58号	平成27年度香芝市水道事業剰余金の処分について	原案可決 (全会一致)
同第4号	香芝市教育委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	原案同意 (全会一致)
同第5号	香芝市教育委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	原案同意 (全会一致)
諮第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	原案承認 (全会一致)
諮第3号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	原案承認 (全会一致)
意見書第5号	返済不要の「給付型奨学金」の創設及び無利子奨学金の拡充を求める意見書	原案可決 (全会一致)
意見書第6号	給付型奨学金の実現と学費減免制度を求める意見書	原案可決 (全会一致)

各議員の賛否状況（理事者提出議案・全会一致は除きます）

議員 議案	福岡 憲宏	上田井良二	中井 政友	下村 佳史	池田 英子	筒井 寛	中山 武彦	奥山 隆俊	森井 常夫	中村 良路	関 義秀	小西 高吉	細井 宏純	中川 廣美	河杉 博之	北川 重信	賛 成	反 対
条 例																		
議第48号	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	13	2
議第50号	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	13	2
議第52号	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	○	×		○	×	×	4	11
予 算																		
議第54号	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	13	2
議第55号	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	13	2
決 算																		
認 第 1 号	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	13	2
認 第 2 号	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	13	2
認 第 3 号	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	13	2
認 第 4 号	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	13	2
認 第 6 号	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	13	2

議長は採決に加わりません。

（賛成・・・○、反対・・・×、退席・・・△、欠席・・・-）

9月定例会の一般質問は9月20日から21日に行われ、11人の議員が市政全般にわたり市の見解をいただきました。その内容は次のとおりです。（掲載は質問順）

一般質問 質問者・項目

福岡 憲宏

- ゾーン30の効果について
- 健康ステーションについて
- 不登校児の保護者へのサポートについて

筒井 寛

- がん患者の就労支援について
- 生活困窮世帯の子ども達への学習支援について
- 地震等災害後の体制について

中川 廣美

- 上下水道について
- 歴史・文化財を活用した観光振興について

上田井 良二

- 高齢者の方への対応について
- 新しい選挙制度での結果と課題について

関 義秀

- ナラ枯れについて
- 香芝市のスポーツについて

中山 武彦

- 教育改革について
- 国土強靱化地域計画について

河杉 博之

- 高齢者の生きがい施策について
- 市民サービスの向上について

中村 良路

- 香芝市一般職員の再任用について
- 香芝駅の整備について
- 北今市168号線の信号機設置について

池田 英子

- 請願第1号 公共交通の「実証運行」終了後も公共バスの存続を求める請願書に対する附帯決議（平成26年9月）に基づくコミュニティバスの運行について
- 香芝駅のバリアフリー化について
- 保育所、幼稚園、小・中学校の職員の待遇とクーラー設置について

中井 政友

- 障がい児・者への震災時計画について
- 保育施策をどう充実するかについて

下村 佳史

- 快適で利便なまちについて
- 学び楽しめる環境について

※質問者の項目のなかで、掲載していない部分や詳細は、香芝市議会のホームページに掲載予定です。



福岡憲宏 議員

▼ゾーン30の効果について

〔問〕ゾーン30の啓発活動はどのよう  
に行っているのか。

〔市民環境部次長〕西真美地区で行  
われた啓発活動にも参加したが、今  
後は青色防犯パトロールで巡回啓発  
も行いたい。

〔問〕自動車の速度を落とすために  
レンタルのハンブを設置することは  
できないのか。(※ハンブとは速度  
を抑制するため、道路上に設けられ  
たカマボコ状の突起)

〔都市創造部次長〕簡易な構造となっ  
ているため、破損した場合は事故の  
原因にもなるので、活用は難しいと  
考えている。

〔問〕道路上に設置された狭窄ポー  
ルなどが原因で事故が起こった場合、  
住民の責任にはならないのか。

〔都市創造部次長〕道路管理者が設  
置するものなので、住民の方に責任  
は及ばないと考えている。

▼健康ステーションについて

〔問〕健康ステーションとは、どの  
ような施設になるのか。

〔福祉健康部長〕日常生活のなかで  
誰もが気軽に健康をチェックできて、

健康づくりを開始し、実践できる拠  
点となる施設である。

〔問〕健康ステーションの開設につい  
て、どのように考えているのか。

〔福祉健康部長〕保健センターを拠  
点とした健康づくりや、健康キャラ  
バンの継続も考えており、今後はそ  
れも含めて検討していきたい。

▼不登校児の保護者へのサポートに  
ついて

〔問〕不登校児のサポートにあたって、  
保護者や教員のゲートキーパー研修  
について、どのような状況なのか。

〔教育部長〕今後、教員に対しては  
ゲートキーパーの養成研修を取り入  
れていきたいが、保護者に対する研  
修は予定していない。

〔問〕不登校の児童を持つ保護者が  
集う親の会があるが、それはどのよ  
うに啓発してい  
るのか。

〔教育部長〕現在  
は、「香芝ほっと  
ネットワーク」  
の会があり、奈  
良県不登校親の会のホームページで  
周知されている。



青少年センターで  
適応指導教室

〔問〕悩んでいる当事者や保護者に  
は様々な情報が必要だと思いが、そ  
の点はどのように考えているのか。

〔市長〕情報を素早く提供し、共有  
していくことが大切だと考えている。



筒井 寛 議員

▼がん患者の就労支援について

〔問〕就労が可能ながん患者に対し  
ては、どのような支援策があるのか。

〔福祉健康部次長〕県内にはがん相  
談支援センターが8箇所あり、施設  
紹介や就労相談を行っていききたい。

〔問〕市内のがん患者が相談できる  
窓口などはあるのか。

〔福祉健康部次長〕総合福祉センタ  
ーの生活相談や、社会福祉課の窓口で  
対応している。

〔問〕がん教育について、どのよう  
に取り組んでいるのか。

〔教育部長〕小・中学校の保健授業で、  
がんについて正しい理解ができるよ  
うな学習に取り組んでいる。

▼生活困窮世帯の子ども達への学習  
支援について

〔問〕学習支援事業について、対象者  
は各自自治体で決めることができるが、  
本市はどのようになっているのか。

〔福祉健康部次長〕現在、どのよう  
な形で実施するのがいいかを検討  
している段階である。

〔問〕学習支援事業について、今後  
はどのような計画を進めていくこと  
になるのか。

〔福祉健康部次長〕地域や個人の実  
情など、検討すべき課題が多く、今  
後は研究を重ねて進めたい。

▼地震等災害後の体制について

〔問〕災害が発生した直後に、市内  
の建築物の危険度の判定は、どのよ  
うな体制で行うのか。

〔危機管理監〕災害対策本部の被害  
調査班が状況を調査して要判定区域  
を設定し、それに基づいて応急危険  
度判定士が判定を行うことになる。

〔問〕災害発生時に、応急危険度判  
定士が不足した場合は、どのように  
対応することになるのか。

〔危機管理監〕災害時の相互協定を  
締結しており、職員の派遣を要請す  
ることになる。

〔問〕災害関連  
死の認定審査  
会の立ち上げ  
については、  
どのような体  
制で行うのか。

〔危機管理監〕医師等の有識者で構  
成する審査会を組織して、国が示す  
基準を参考にして判断することにな  
る。



熊本地震の被災地で  
行われている危険度判定

〔問〕災害対策マニュアルは定期的  
に見直すべきだと思いが、その点は  
どのように考えているのか。

〔危機管理監〕定期的に見直して、  
新たな情報を反映していきたい。



中川廣美 議員

▼上下水道について

(問) 県は汚水処理構想を改定して新構想を策定したが、本市はどのような状況なのか。

〔上下水道部長〕平成27年度に香芝市汚水処理構想を策定している。

(問) 公共下水道の普及率は、現在どのような状況か。

〔上下水道部長〕現在の公共下水道普及率は67・5%となっている。

(問) 市街化調整区域である畑地区について、公共下水道整備はどのように進めていくのか。

〔上下水道部長〕平成30年度から認可区域を拡大して整備を考えおり、それが完了してから整備することになる。

(問) 水道工事の入札について、安全な水を供給するために最低制限価格の導入を考えてはどうか。

〔上下水道部長〕平成29年度からの導入を予定しており、事業者などに説明を行っていく。

▼歴史・文化財を活用した観光振興について

(問) 本市の観光振興について、現在はどのような取り組みを行っているのか。

るのか。

〔地域振興局長〕相撲観光創造事業や葛城地域を舞台にした映画製作に取り組んでいる。

(問) 相撲観光創造事業について、今後はどのような方向性を考えているのか。

〔地域振興局長〕現在も情報発信は行っており、今後は新たな事業展開を検討している。

(問) 奈良盆地周遊ウォークルートについて、その進捗状況はどのようなものか。

〔地域振興局長〕案内表示板の設置場所やデザインを検討しており、今年度中に完了する予定である。

(問) 市内には隠れた歴史文化財があると思うが、それらを掘り起こして情報発信することについては、どのように考えているのか。

〔地域振興局長〕歴史や文化財に限らず、市民活動や産業なども観光資源と捉えて情報発信していきたい。

(問) 腰折田の看板は分かりにくいので、もっとわかりやすいものを設置できないのか。



腰折田に設置されている案内看板

〔市長〕相撲の発祥地としてPRしていきたいと考えており、関係部署とも協議していきたい。



上田井良二 議員

▼高齢者の方への対応について

(問) マイナンバーカードの現在の普及率は、どのような状況なのか。

〔市民環境部次長〕平成28年8月末時点で、普及率は7・94%となっている。

(問) 今年10月から、住民票や印鑑登録証明書のコンビニ交付が可能となるが、操作方法などはどのように周知するのか。

〔市民環境部次長〕広報紙や出前講座等を通じて、コンビニ交付の



コンビニ交付の様式典

利用方法を説明していきたい。また、各コンビニエンスストアとマニュアルの配置を協議している。

(問) 公共バスとコミュニティバスの変更点については、どのように周知していくのか。

〔市民環境部次長〕変更点の概要を分かりやすく記載したチラシをバス内に掲示している。

(問) コミュニティバスへの変更に伴い、運転手の業務が増加すると思うが、補助員の設置についてはどの

ように考えているのか。

〔市民環境部次長〕実証運行期間となるので、事業者と協議したい。

▼新しい選挙制度での結果と課題について

(問) 選挙制度が新しくなって、18歳や19歳の投票状況はどのような状況なのか。

〔総務部長〕7月10日の参議院選挙では、18歳の投票率は56・30%、19歳の投票率は46・93%であった。

(問) 投票者の方に対する説明が一性に欠けるといふ意見を聞いたが、どのように対応しているのか。

〔総務部長〕ご迷惑をかけた部分もあるが、今後は正確な説明をするように徹底したい。

(問) 日曜日に総合福祉センターでも投票所が開設されたが、今後、平日にも投票所の開設をする予定はあるのか。

〔総務部長〕アンケートの結果も踏まえて、平日の投票所の開設を検討していきたい。

(問) 投票所のバリアフリー化や、投票時に土足で利用できる方法を検討してもらいたい、どのように考えているのか。

〔総務部長〕以前から簡易スロープの設置などを行っているが、投票所の利用については、自治会の規約があるので、協力をお願いしていきたい。





関 義秀 議員

▼ナラ枯れについて

〔問〕二上山の一部でナラ枯れの被害があるが、その点はどのように認識しているのか。

〔市長〕山の一部で木の変色が見られるので懸念している。

〔問〕ナラ枯れには、どのような影響があると考えられるのか。

〔都市創造部長〕  
一斉にナラ枯れが発生すると、生態系への影響や、倒木の危険性などが考えられる。



一部ナラ枯れの被害がある二上山

〔問〕ナラ枯れの予防や、それらを駆除する方法はあるのか。

〔都市創造部長〕ビニールシートやウレタンマットで木の幹を覆ってカシナガの進入を防ぐ方法がある。

〔問〕ナラ枯れを防止するための補助金制度はあるのか。

〔都市創造部長〕奈良県では、ナラ枯れ被害防除事業補助金制度がある。

〔問〕ナラ枯れに対する監視については、どのように行っているのか。

〔都市創造部長〕農林振興事務所による巡視や、ヘリコプターで上空からの監視を行っている。

〔問〕ナラ枯れについて、市民に対しても周知してはどうか。

〔都市創造部長〕今後は情報提供についても考えていきたい。

▼香芝市のスポーツについて

〔問〕スポーツ中のケガについて、本市では把握しているのか。

〔教育部長〕学校では原因把握をしているが、社会体育活動中のケガは把握できていないので、把握ができるような方法を協議したい。

〔問〕市内出身のトップアスリートについて、その把握はしているのか。

〔教育部長〕把握が難しいので体育協会とも把握方法を検討したい。

〔問〕本市には、トップアスリートの育成に適した施設はあるのか。

〔教育部長〕現在、トップアスリートの育成に適した施設はない。

〔問〕指導者登録制度の創設について、どのような状況なのか。

〔教育部長〕指導者登録制度は設けておらず、生涯学習の人材バンク制度を設けている状況である。

〔問〕スポーツの発展について、市としてどのように考えているのか。

〔市長〕スポーツの発展は、まちの活性化にもつながるので、支援体制などを整えていきたい。



中山武彦 議員

▼教育改革について

〔問〕子ども未来応援地域ネットワーク支援事業について、支援につなげるための実態調査の状況はどのようなになっているのか。

〔福祉健康部次長〕実態調査については検討すべき課題もあり、実施方法を模索したい。

〔問〕幅広い学習支援が必要と考えられるが、具体的な支援策の取り組みは、どのように行っているのか。

〔教育部長〕昨年「シエント」を先行実施し、学習支援とそのサポートを継続的に実施している。

〔問〕チーム学校における、香芝市の学校現場の状況はどうなっているのか。

〔教育部長〕授業や部活動において専門員などから支援をいただいている。

〔教育長〕教員以外の専門的なスタッフを増やすために、県へ要望をしているところである。

▼国土強靱化地域計画について

〔問〕奈良県国土強靱化基本計画について、どのような認識をしているのか。

〔危機管理監〕今後は、国土強靱化地域計画の策定へ向けて取り組んでいきたいと考えている。

〔問〕金剛山東縁の中央構造線断層帯の災害リスクの周知については、どのような認識をもってしているのか。

〔危機管理監〕わかりやすい内容での啓発をして、危機管理、危機意識をもってもらいたいと考えている。

〔問〕事前防災における社会福祉施設について、災害時の避難行動計画はどのような状況になっているのか。

〔福祉健康部次長〕火災や地震の計画は概ね整備できており、水害等は、マニュアル化を考えていただいている。

〔問〕災害廃棄物の処理計画について、本市は策定しているのか。

〔市民環境部次長〕県の計画策定マニュアル等により相互協力等も含め、今後、協議していきたいと考えている。

〔問〕人命を守るため早期に避難準備情報の発令が必要となるが、水害等に対するタイムラインの導入についてはどうか。



国土交通省 タイムライン策定活用指針

〔都市創造部長〕今年8月の国土交通省の指針をもとに、策定に向けて検討していきたいと考えている。



河杉博之 議員

▼高齢者の生きがい施策について

〔問〕本市の高齢者については、どのような状況把握をしているのか。  
〔健康局長〕今年7月の65歳以上の高齢化率は21・7%で、今後は緩やかに上昇するものと予測している。

〔問〕市内のひとり世帯や高齢者世帯の把握は行っているのか。  
〔健康局長〕第6期介護保険事業計画策定でのアンケートでは、65歳以上で配偶者と二人暮らしの方は38・2%、ひとり暮らしの方は0・9%となっている。

〔問〕高齢者の生きがい施策について、現在はどうのようなことを行っているのか。  
〔健康局長〕地域の公民館で、体操教室やふれあいサロンも展開して、誘い合っ来てもらう機会をつくっている。



いきいき百歳体操の様子

〔問〕地域と高齢者のつながりを広げていくための方法については、どのように考えているのか。

のように考えているのか。

〔福祉健康部長〕地域の各種団体と連携を強化して、地域づくりの支援と体制作りを行っていききたいと考えている。

▼市民サービスの向上について

〔問〕子どもたちへの学習や部活動への支援について、どのような取り組みを考えているのか。  
〔教育部長〕今年度から、部活動の大会出場に伴う宿泊費の補助上限額を引き上げて拡充をしている。

〔教育部長〕今後も、部活動や学習体制の拡充を図りたい。  
〔問〕部活動全体、学習体制の拡充化への取り組みはどのように考えているのか。  
〔教育部長〕財政面も考慮しながら、子どもたちのいろんな可能性を伸ばすことのできる教育行政を進めていきたい。

〔問〕転入や転出の専用窓口として、ワンストップサービスをすることは可能なのか。  
〔企画部長〕今後も総合的に市民サービスの提供を行い、連携を図っていきたい。  
〔問〕ICTやマイナンバーを活用して、申請書類などを簡素化した受付はできないのか。  
〔企画部長〕市民課を中心に、質の向上に努めていきたいと考えている。

〔問〕地域と高齢者のつながりを広げていくための方法については、どのように考えているのか。



中村良路 議員

▼香芝市一般職員の再任用について

〔問〕地方公務員法に基づく、再任用に関する条例の変更は必要か。  
〔企画部長〕法の趣旨や目的、条例の規定に沿ったものであり、改正が必要とは考えていない。

〔問〕なぜこの時期に、義務的期間のみの任用となったのか。  
〔企画部長〕次年度の職員採用計画の中で、必要人数を検討し決定したものである。

〔副市長〕若い職員の確保と、バランスをとるために決定した。  
〔問〕再任用職員や該当職員への周知と説明は、どのように行ったのか。  
〔企画部長〕各所属等へメールで通知を行ない周知している。

〔問〕再任用職員について、その能力や経験を活用するため制度の見直しをする考えはあるのか。  
〔企画部長〕本市はフルタイムでの任用であり、見直しは考えていない。

〔問〕香芝駅の整備について  
これまでのJR西日本との協議と経過については、どのような状況なのか。

〔都市創造部次長〕ホームの段差など、バリアフリー化への改善と駅舎の橋上化、駅前整備について要望を行っている。

〔問〕ホームの段差や橋梁の整備については、どのように考えているのか。  
〔都市創造部次長〕バリアフリー法で定められている平成32年度までに整備を進めていくことになる。  
〔問〕今後の駅舎や駅前整備を含めた計画については、どのように考えているのか。  
〔都市創造部次長〕重要な課題であると認識している。  
▼北今市168号線の信号機設置について  
〔問〕奈良西幹線が開通してから、今日までの事故件数はどのようになっているのか。  
〔都市創造部次長〕平成24年3月の供用開始から、73件の交通事故が発生している。



JR香芝駅の様子

〔問〕地元からの意見については、県や警察へ要望を行っているのか。  
〔都市創造部次長〕県や警察に対して要望しており、現在は注意喚起の看板等の対策も行っている。



池田英子 議員

▼請願第1号 公共交通の「実証運行」終了後も公共バスの存続を求める請願書に対する附帯決議（平成26年9月）に基づくコミュニティバスの運行について

〔問〕公共交通活性化協議会は、住民の意見を尊重するとあるが、その点はどのように考えているのか。

〔市民環境部長〕実証運行に際し、アンケート調査を新たに行う計画もしており、さらによりよい公共交通を検討していきたい。

〔問〕高齢者や障がい者、また、ボランティアの方々の割引や回数券の発行はできないのか。



実証運行の様子

〔市民環境部長〕実証運行を実施した中で、検討していきたいと考えている。

▼芝駅のバリアフリー化について  
〔問〕JR西日本との交渉の中で、駅の東側に出入口をつくることは要望できないのか。

望できないのか。

〔都市創造部次長〕東側は都市計画広場の用地面積が足りなく、JR西日本の回答では橋上駅舎の実現は難しい。

〔問〕民間の土地を活用して、都市計画広場を作ることはできないのか。  
〔都市創造部次長〕東側に出入口を設けると利便性が向上すると思うが、その場合は都市計画広場が必要である。

▼保育所、幼稚園、小・中学校の職員の待遇とクーラー設置について

〔問〕保育所・幼稚園の任期付職員の退職については、どのように考えているのか。

〔企画部長〕保育士や幼稚園教諭の獲得が難しい状況で、一年延長の予定で進んでいる現状である。

〔問〕保育所や幼稚園、小・中学校のクーラー設置状況は、どのようになっているのか。

〔福祉健康部次長〕保育所は100%設置している。

〔教育部長〕今年8月末時点で、小学校は17・9%、中学校は23・2%、幼稚園は27・4%を設置している。

〔問〕学校薬剤師は、学校保健法に基づきどのように環境測定をしているのか。

〔教育部長〕小・中学校で温度や湿度、騒音や照度等を年2回測定している。



中井政友 議員

▼障がい児・者への震災時計画について、従来の計画に対して熊本震災での課題をどう考えるのか

〔問〕市内で障害者手帳を持っている方は、どれくらいいるのか。

〔福祉健康部長〕平成28年8月末で、身障・療育・精神の手帳の所持者数は3,291人である。

〔問〕福祉作業所や事業所との申し送りや準備については、どのように考えているのか。

〔危機管理監〕福祉避難所に避難する場合は、コミュニティのつながりや隣近所の助け合いなどの共助が重要であると考えている。

〔問〕本市の福祉避難所は、現在どのような状況なのか。



福祉避難所に指定されている総合福祉センター

〔危機管理監〕総合福祉センターや災害協定を締結している民間の特別養護老人ホームなど、9施設で受け入れ体制を整備している。

〔問〕災害時の仮設住宅への入居は、どのようなになるのか。

〔危機管理監〕県が災害救助法に基づいて建設されるが、障がい者などは入居できると考えている。

〔問〕コミュニティに関して、市としてどのように考えているのか。

〔危機管理監〕被災者の孤立等を防ぐなど、過去の災害時の教訓を今後の対策に活かしたいと考えている。

▼保育施設をどう充実するかについて

〔問〕幼稚園の預かり保育について、現状はどのような状況なのか。

〔教育部長〕平成27年度は閑屋幼稚園と鎌田幼稚園で預かり保育を実施し、今年度は全園で実施している。

〔問〕保育所の送迎にあたっては、どのような指導をしているのか。

〔福祉健康部次長〕交通安全に配慮した指導等を行って、短時間で乗り降りしていただくようお願いしている。

〔問〕こども園化についての保護者への説明や提案が、議会審議と並行しているが、どう考えているのか。

〔教育部長〕こども園化により影響のある保護者に対して、市の方針を説明する必要があると考えている。

〔問〕こども園化に伴い、職員へはどのような配慮を考えているのか。

〔教育部長〕保育や教育の質の向上を目指していることを周知し、職員と協議などを重ねている。



下村佳史 議員

▼快適で利便なまちについて

〔問〕街路整備プログラムを踏まえて、現在の都市計画道路の整備率はどのようになっているのか。

〔都市創造部次長〕29路線、約52・7kmが都市計画決定されており、整備率は今年8月末で51・8%である。

〔問〕街路整備プログラムの策定にあたって、どのような点を重点に優先順位をつけているのか。

〔都市創造部次長〕都市計画マスタープランによるまちづくりの方向性や都市計画道路の連続性、また市の財政などを考慮して優先順位をつけている。

〔問〕都市計画道路の見直しの経緯について伺いたい。

〔都市創造部次長〕奈良県都市計画道路見直しガイドラインに基づいている。

〔問〕優先順位をつけるにあたって、市民の意見は入っているのか。

〔都市創造部次長〕いろいろな要素が関与するが、地元の意見や要望は加味されていると考えている。

〔問〕国の補助については、どのように対応しているのか。

〔都市創造部次長〕国庫補助金等の獲得については、今後も積極的に要望して働きかけていきたい。

▼学び楽しめる環境について

〔問〕生涯スポーツについて、生涯学習推進基本計画とはどのようなものなのか。

〔教育部長〕生涯スポーツの推進にあたって、健康づくりや体力づくり、仲間づくりや地域スポーツなどの取り組みを進めるものである。

〔問〕市と市の体育協会との連携は、現在どのような状況なのか。

〔教育部長〕市の体育協会は指定管理者になっており、各種行事には市の担当者が向いて支援している。

〔問〕全国大会出場等への出場成果は、現在どのような状況なのか。

〔教育部長〕平成27年度は、スポーツ少年団の二上バレーボール部、中学生は硬式野球のクラブチームや新体操、高校生は香芝高校のサッカー部が出場している。

〔問〕各種スポーツ大会の誘致について、現在どのような状況なのか。

〔教育部長〕本市に誘致できるような規模の施設はないが、平成26年度にプロバスケットボールチームが試合をした実績がある。



全国大会出場に伴う激励会の様子

市議会の行政視察研修

11月1日から2日にかけて、今年4月14日に発生した熊本地震の被災状況と復興状況の視察を目的として、熊本県熊本市・熊本県益城町に視察に伺いました。今後、災害がおきた場合には迅速に対応できるように、今回の研修で学んだことを今後の防災対策に活かしていきたいと考えています。



研修室での様子（熊本市）



ボランティアガイドによる熊本城の案内



石垣が崩れた熊本城



倒壊したアパートの階段



解体作業の進む家屋（益城町）



益城町役場屋上からの様子

# 平成28年10月第5回(臨時会)について

会期：10月17日

10月17日に臨時会を開会し、理事者から「香芝市立学童保育所条例の一部を改正することについて」が提案されました。この議案は、先の9月議会で否決された「議第52号」の内容を修正して改めて提案されたもので、福祉教育委員会に付託し、審査を行いました。

福祉教育委員会では、9月定例会で否決されてからの協議内容や経過、学童保育料の増額理由などの質疑が行われました。また、負担金額を上回るような保育体制の充実と、学童保育所の運営を万全の体制で行ってほしいと要望する意見もありました。

本会議では、賛成多数により本議案を可決し臨時会を閉会いたしました。

### ○9月定例会「議第52号の主な内容」【否決】

※学童保育所の延長利用時間の見直しと、月額保育料の改正案

利用時間	29年度	30年度	31年度以降
午後6時まで	5,000円	6,000円	7,000円
午後6時30分まで	6,000円	7,000円	8,000円
午後7時まで	7,000円	8,000円	9,000円

### ○10臨時会「議第59号の主な内容」【可決】

※学童保育所の延長利用時間の見直しと、月額保育料の改正案

利用時間	29年度以降
午後6時まで	5,000円
午後6時30分まで	6,000円
午後7時まで	7,000円

## 各議員の賛否状況(理事者提出議案)

議員 議案	福岡 憲宏	上田井良二	中井 政友	下村 佳史	池田 英子	筒井 寛	中山 武彦	奥山 隆俊	森井 常夫	中村 良路	関 義秀	小西 高吉	細井 宏純	中川 廣美	河杉 博之	北川 重信	賛 成	反 対
	議長																	
条 例																		
議第59号	○	○	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	3

※議長は採決に加わりません。

**福祉委員会の審査概要**  
臨時会で付託された案件の審議の一部です。

#### ○議第59号

香芝市立学童保育所条例の一部を改正することについて

#### 【議案内容】

18時までの保育料を5,000円にし、開所時間の延長についても現在の18時30分から19時までに変更する。2人目以降の保育料については軽減措置の充実も図っていく。

#### 【質疑・答弁】

**(問)** 現在の学童保育料から1,500円の増額となるが、どのような理由から保育料を増額するのか。

**(答)** 学童保育所の指導員の確保ができると考えている。指導員が確保できれば、保育時間の延長などの保育体制を充実させることができ、さらに安定した学童保育所の運営ができると考えている。

**(問)** 学童保育料を収入に応じて負担していたら、応能負担とすることはできないのか。

**(答)** 法的にも問題はないので、応能負担とすることは可能だと考えている。

訂正とお詫び

議会だより152号(平成28年8月22日)において、筒井寛議員の一般質問のなかで、福祉健康部次長の発言で誤った表記がありましたので、訂正してお詫びします。

□訂正箇所  
 質問項目「生活困窮世帯への学習支援について」  
 正…母子寡婦福祉会  
 誤…寡婦福祉会

平成28年12月定例会会期(予定)

月	日(曜日)	会議名
12	5日(月)	本 会 議
	7日(水)	総務企画委員会
	8日(木)	福祉教育委員会
	9日(金)	建設水道委員会
	14日(水)~15日(木)	一 般 質 問
	20日(火)	本 会 議

※正式な会期・日程案は、議会運営委員会で決定されます。

香芝市議会情報のご案内

本会議(一般質問など)や常任委員会(総務企画委員会、福祉教育委員会、建設水道委員会)、議会運営委員会、特別委員会などの会議録の検索、議案の議決結果、議員紹介、議会改革のあゆみ、傍聴の手続き、本会議・委員会の録画配信など香芝市議会の情報をご覧いただけます。

香芝市議会ホームページ <http://www.city.kashiba.lg.jp/shigikai/>

議 会 日 誌

平成28年

● 8月

22日 中学生議会  
議会運営委員会

● 9月

5日 本会議  
 7日 総務企画委員会  
 8日 福祉教育委員会  
 9日 建設水道委員会  
 13日~14日 決算特別委員会  
 20日~21日 一般質問  
 27日 本会議

● 10月

17日 議会運営委員会  
臨時会  
福祉教育委員会  
第13回香芝市事業者許認可等に関する調査特別委員会

18日 近畿市議会議長会理事会  
 25日~26日 奈良県市議会議長会県外視察研修

● 11月

1日~2日 香芝市議会視察研修  
 7日 議会だより編集委員会  
 9日 全国市議会議長会評議員会



中学生議会の様子

厳しい暑さの夏が過ぎて、ようやく秋らしい季節になりました。

この秋は、台風16号に続き、10月に入ってから熊本の阿蘇山中岳の噴火や、鳥取県中部地震などの影響により、広い範囲で災害が発生し、人的な被害のほか、家屋や農業などにも多数の被害が生じました。

被害に遭われた皆様には、心からお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈りいたします。

これからも、いつ起きるとも限らない災害に備えて、防災や減災への取り組みを怠らぬよう気持ちを引き締めたいります。

市議会のホームページでは、本会議や委員会の録画配信も実施していますので、ぜひご覧ください。

ご意見等がありましたら、議会だより編集委員会までお寄せください。

(問合せ) TEL77-8221  
議会事務局内

議会だより編集委員

- 委員長 北川重信
- 副委員長 小西高吉
- 委員 中川廣美
- 森井常夫
- 中山武彦
- 池田英子

編集後記